

子どもたちの安心・安全な学びの実現に向けて

～学校と家庭が連携した『一人一台端末』の利活用～

既にご存知の方も多いと思いますが、町田市の小学6年生が自殺するという、大変痛ましい報道がありました。報道によるとその背景の一つに、学校から配当された『一人一台端末』にあるとされ、「GIGAスクール」「オンライン学習」を進める本校でも、端末利活用のあり方を見つめ直すことに至りました。

学校としてやること、保護者へお願いすることをまとめましたので、子どもたちが『一人一台端末』を活用し、安心・安全な学びを行うことができるよう、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

学校が行うこと（設定変更）

コメント・チャット機能

ロイノート Google Classroom Google Meet



授業中のみ活用可へ

ロイノート

Classroom

Meet

設定変更

■ 児童⇄児童 通信 OFF（教師⇄児童のみ可能へ）

■ 投稿、コメント不可へ

■ チャット不可へ

Meetでビデオ通話



教師が入室管理

*設定を変更し、子ども同士のみで Meet が使用できないようにします。

その他（子どもへの指導）

- アカウントの管理（お家の人以外には教えない、お家の人に大事にしまってもらう）
- 学校でタブレットは、使うとき以外は机にしまう。友だちものは触らない。
- AirDrop 使用禁止（再確認）
- 使用許可が出ているアプリのみを使う…「Safari・Chrome」の使用禁止他（再確認）

家庭にお願いすること

Googleアカウント票

9月1日（水）配布

黄緑色の紙（A4版）



必ず保護者が管理！

子どもが管理していたら!?

- *家の端末にログインし放題になる！ ⇒ 各家庭で制限をかけていても意味が無くなる
- *アカウント票を落としてしまったら ⇒ 誰かに拾われ『なりすまし被害』の可能性も

「かってにさわらない」フォルダ

Safari (webブラウザ)

Chrome (webブラウザ)



再度 ルールの徹底

自宅で子どもが自由につかったら!?

- *有害サイトへつながるリスク発生（フィルタリングがかかっていない）
- *学校での検索は？
⇒フィルタリングのかかった「ロイノート」を使用するよう指導しています。
⇒万一、「Safari」「Chrome」を使用してもフィルタリングがかかっています。

その他（お願い）

- 再度、インターネット等との関わり方（ルール等）を話し合う時間をとってください。
- 在宅でオンライン授業に参加するのは、『学校配当端末』のみにしてください。
また、『学校配当端末』は、学校の学習に関わるときのみ使わせるようにしてください。